

新年のごあいさつ

北海道知的障害児者生活サポート協会

副会長 長江 睦子



新年明けましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、日頃より北海道知的障害児者生活サポート協会の事業運営に対し、あたたかいご支援とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

一昨年からの新型コロナウイルス感染症はまだまだ完全に終息が見えず、私達の生活に多大なる影響を与え続けています。しかし、一方でワクチン接種が進み、感染者が減少し、緊急事態宣言もひとまず終わるなど、わずかながら明るい兆しも見えはじめてきました。今後も、生活サポート協会は、育成会と連携して障がいのある方々が住みやすい社会の実現に向け、努力してまいります。

特に本年は、新たな時代に合った対策を講じながら、一人でも多くの皆様にお会いできるように努力し、「助成事業」の充実や「年金セミナー」等の研修活動を充実させてまいります。そして、こうした取り組みが育成会の活性化にも大いにつながるように思います。ぜひ、お力をお貸しください。一緒に取り組んでまいります。

昨年もコロナ禍ではありましたが、多くの会員の皆様にご加入をいただきました。心より感謝を申し上げます。皆さまにとりまして本年は、さらに幸多い年となりますよう心から祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

とかち・帯広から 心をひとつに前進を

第67回北海道手をつなぐ育成会全道大会

帯広大会実行委員長 畑中 三岐子

(帯広市手をつなぐ育成会会長)



おめでとうございます。
会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より北海道手をつなぐ育成会に対してご支援、ご協力を頂き厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年は空知ブロックの岩見沢市において、第66回北海道手をつなぐ育成会全道大会が、大会史上初めてオンラインで開催されました。岩見沢市手をつなぐ育成会や空知ブロックの実行委員会の皆様にとり、新型コロナウイルスの収束が見えない中での開催準備という事で大変なご苦労をされたことと推察いたします。

しかし、530名という参加者、シンポジウム、記念演劇等、充実した内容の素晴らしい大会で終了されました。佐藤恵三会長はじめ、役員、大会関係者のご努力に深く敬意を表します。

新型コロナウイルスは、ワクチンの普及や社会の予防対策が功を奏したせいも少なくありませんが、まだまだ気は抜けません。第67回北海道手をつなぐ育成会全道大会は帯広市で開催されます。帯広大会実行委員会では、十分な予防対策を取りながら、2年ぶりの集合型の大会を予定して準備を進めております。

「小さな一歩・大きな前進・輝く未来」を大会テーマに、「仲間と手を取り合い共に歩もう、農業王国とかち帯広から」を大会スローガンに掲げ、障がいのある人のこれからの明るいものとなるよう皆で手を取り、知恵を出し合い、心をひとつに前進できる大会にしていきたいと願っております。

令和3年10月18日、第1回の実行委員会を終了。関係者一同心を引き締め、お迎えする準備をスタートしています。

とかち帯広は、かつて、NHK朝の連続テレビ小説「なつぞら」で紹介されたように、青い空と、きれいな空気、おいしい水、おいしい食べ物、自然がいっぱいの地です。暑い時期ですが、研修と交流を深めていただけるよう十勝ブロック関係者が一体となり、皆様をお迎えいたします。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

完売！ いくせいかいカレンダー 2022 今年こそ希望の年に！

会員はもとより、広く育成会関係者を対象に作品を公募。手づくり感いっぱい、「いくせいかいカレンダー」はとても好評です。2018年版から作成、販売を開始し、すでに5年が経過しました。この間、私たちは次のような願いを込めて取り組んできました。

- ① 当事者の数少ない作品発表の場のひとつとしてカレンダーを活用してもらいたい。
- ② そうして作ったカレンダーの販売活動を通じて、地区育成会が多くの方々と対話をするきっかけになってほしい。
- ③ 販売によって生じた利益は各地区育成会で、日頃の活動に活かしてもらいたい。

昨年の取り組みを振り返ると、5月から6月末を作品募集期間と設定し、道育成会のホームページや「げっぼう」誌上、また、各地区育成会、関係する事業所等へチラシを郵送、ご案内をさせてい



ただきました。コロナ禍の中、当事者の皆さんの日頃の想いや、願いが表現された絵画、はり絵、習字等、80作品が事務局に届きました。カレンダーへの採用作品の選定は7月、当会の「広報企画専門委員会」にお願いをしました。9月には「壁掛け」と「卓上」カレンダーが完成。いよいよ販売活動のスタートです。

札幌市手をつなぐ育成会では「2022カレンダー作品・原画展」を企画。JR札幌駅西コンコース1階にある、道内福祉事業所の製品を展示、販売するアンテナショップ「いこくる」内を会場に、一か月に渡って開催。それをきっかけに販売部数が伸びました。道内はもとより、遠くは千葉県からのご注文もいただき、壁掛け・1010部、卓上・850部を完売することができました。育成会会員はもとより、多くの方々のご支援、ご協力の賜物です。心からお礼を申し上げます。

第1回「本人大会実行委員会」開催

12月5日(日)、コロナ禍であることを考慮し、札幌市内の本人会の皆さんには、かでの2・7にお集まりいただき、他の本人会はオンラインによる参加のもと、標記の会議で、本人大会実行委員会体制が確立しました。

話し合いでは、岩見沢大会の振り返り(反省)をはじめ、帯広大会に向けたテーマ、スローガンが下記のように決まりました。しかし、分科会や全体会のテーマ、それらを担当する本人会については、話し合いの準備が不

十分だったことや時間の制約があり、それぞれ持ち帰り、検討した内容を次回の実行委員会で話し合うこととなりました。

実行委員長には『えがおの会(帯広)』会長、瓜生徹之さん、副会長に『岩見沢市本人部会』会長、中谷正志さん、『札幌みんなの会』会長、三浦正春さんが選出されました。なお、実行委員会に参加する本人会は「北風の会(全道)」「陽だまり本人部会(名寄)」「みんなで輪になる会(遠軽)」「旭川働く仲間の会」「伊達わかば会」「函館いかす会」「石狩大地の会」「トウモロークしろ」の皆さんです。



【大会テーマ】
「仲間と手を取り合い輝く未来を切り開こう」
【大会スローガン】
「私たちのことを決める時は必ず私たちを交えて決めることを掛けがいのない仲間伝えよう」
「当たり前に地域で暮らせる社会を目指して、こゝ農業大國とかち帯広で行動をおこそう！」

*本年7月3日に発生した「静岡県大規模土石流災害」へのお見舞金につきましては、12月末に全育連へお届けしました。ご協力、誠にありがとうございました。

知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
 - 就労に関する相談支援
 - 権利擁護に関する相談支援
- の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、
知的障がい児者、自閉症児者のための
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

生活サポート総合補償制度は…
全国で約145,000人のみなさまにご利用いただいている補償制度です。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、
職業従事者事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー 北海道支店

〒060-0042 札幌市中央区大通西13丁目4番地102

レジディア大通公園2F

TEL: 011-221-7009 FAX: 011-221-1704

受付時間: 午前9時～午後5時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

https://www.aig.co.jp/sonipo

札幌支店

〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル17F

TEL: 011-204-7510

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

北海道知的障害児者生活サポート協会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かねる2・7 4階

北海道手をつなぐ育成会内

TEL: 011-251-0855 FAX: 011-251-0804

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

2020年12月現在の内容です。(D-004961 2022-03)

主な補償内容	
病気やケガで入院したとき 入院給付金	賠償責任を負ったとき 個人賠償責任保険金
ケガをしたとき 死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金 (地震・噴火・津波によるケガも対象)	虐待・逮捕・勾留に対応するとき 弁護士費用等補償 <small>※プランによって補償します</small>
病気で死亡したとき 疾病葬祭費用保険金	就労中に他人にケガをさせたり 物を壊してしまったとき 職業従事者事故対応費用補償 <small>※プランによって補償します</small>

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

病気やケガが絶えない…
成人病や生活習慣病に備えたい…
他人の物を壊してしまった…
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある…

このようなお困り事に
心当たりがある方に…

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの
あんしん保険
少額短期健康総合保険(無告知型)2019年創設

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの
こども傷害保険
特別健康補償付傷害保険 2019年創設

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、
弁護士がサポート

弁護士が
全面的に
サポート

詳しい資料のご請求・お問い合わせはこちら

ぜんち共済株式会社
関東財務局長(少額短期保険)第14号
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5九段北325ビル4階

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。
【2020年1月作成 19-T06633】

0120-322-150
平日9時～17時(土・日・祝日・年末年始を除く)
URL: http://www.z-kyosai.com/

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

有限会社オフィスブレイン
〒060-0032
北海道札幌市中央区北2条東3丁目2番地 札幌セントラルビル2階
TEL: 011-207-2522 FAX: 011-207-2523

★会員事業所紹介★

元気ショップいこ～る

〒060-0806 札幌市北区北6条西4丁目 JR札幌駅西コンコース1階
電話 (011)213-5063 / FAX (011)522-8805



元気ショップ「いこ～る」は、障がい者事業所の製品を展示・販売しているアンテナショップです。みんなが「平等」で、みんなが「憩える場」という意味が店名に込められています。

『どんな障がいがあっても、地域で普通に暮らしたい』

障がい者の願いを実現することが事業所連絡協議会の目的です。

私たちは、『経営』と『志』の統一を目指しています。

体力のある事業所も体力のない事業所も助け合います。

あなたの事業所の入会を待っています。

**北海道手をつなぐ育成会
通所事業所連絡協議会**

〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目 かねる2・7(4F)
電話(011)251-0855/FAX(011)251-0804
E-mail: doikusei@air.ocn.ne.jp